

(9) WG 15：地下と環境

部会長：Carmine Todaro（イタリア）（前任）

副部会長：Nikolai Bobylev（ロシア）（前任）

担当理事：Zhang Zhiguo（中国）

本 WG は、地下工事および地下施設に関する環境面での各国の情報を収集し、ITA を通じて世界各国と共有することを目的としている。対面参加とオンラインで 24 名が参加した。日本からは、対面にて浜崎（佐藤工業(株)）が、Web にて西森（(株)大林組）が出席した。部会長・副部会長の任期満了に伴い、改選があり、部会長に Carmine Todaro 氏（イタリア）、副部会長に Nikolai Bobylev 氏（ロシア）が選出された。

これまでの WG の主な活動として、ITA Sustainability Committee および ITACET における Lunchtime Lecture で、以下の 2 件が WG としての貢献実績で報告された。

#38 「EPB トンネル工事における条件付き掘削土の環境面と再利用の可能性」

#45 「持続可能なトンネル工事」

また、現在 WG で取組む以下の 6 テーマの報告が行われた。

- ・軟弱地盤での TBM 掘削したトンネル材料の再利用
- ・泥土の再利用：日本での EPB の事例
- ・Ljubljana でのトンネル掘削：都市の帯水層を保護しつつ地表への影響の軽減について
- ・トンネル掘削における持続可能な二成分グラウト
- ・SS-TBM 用二成分グラウトにおける廃ベントナイトスラリーの持続可能な利用
- ・トンネル掘削が湧水量に与える影響を予測するインタラクティブ AI ベース Web アプリケーションの開発

昨年の WG で、「EPB における加泥材の技術的・環境的側面」について日本の意見提供が求められて、本年の WG では、日本での泥土の再利用の事例を西森が報告した。

（文責：浜崎尚・佐藤工業(株)/西森昭博・(株)大林組）

WG 15 の活動状況はこちらから

[Working Group 15: Underground & the Environment](#)